

キッズ・モニターアンケートの概要 「食の安全・安心について」

アンケートの実施結果は以下のとおりでした。
キッズ・モニターのみなさん、ご協力ありがとうございました。

概要

1. 実施期間 令和3年10月15日（金）～令和3年11月1日（月）
2. 回答者数 194人
3. 回答率 34%（194人／559人）
4. 実施方法 インターネットによるモニター調査
5. 担当課 農林水産部 農産物安全・流通課

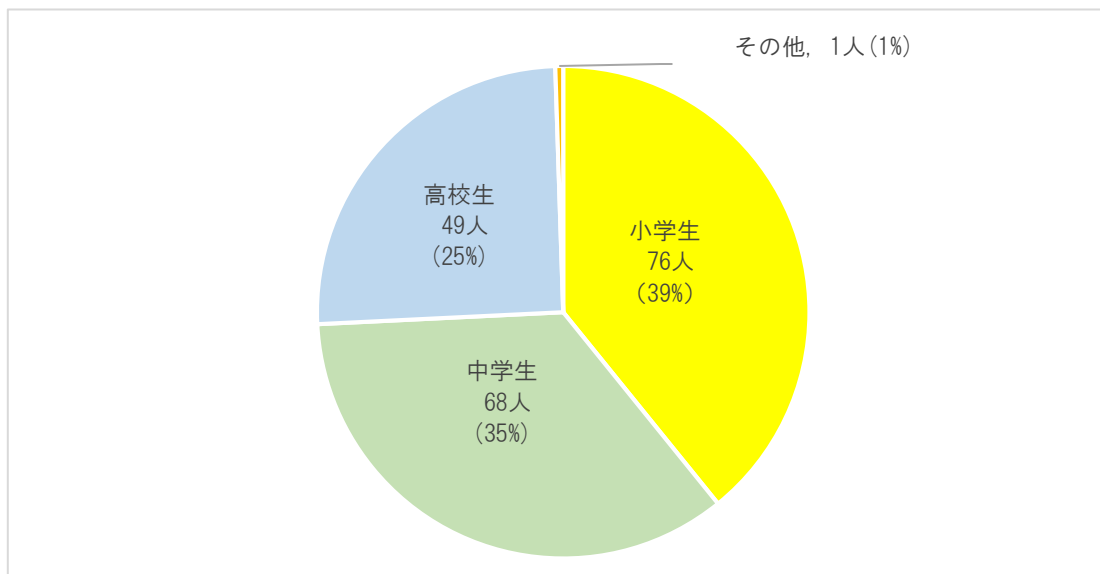


三重県食の安全・安心キャラクター
「こころ」（左）と「まもる」（右）

アンケート結果概要

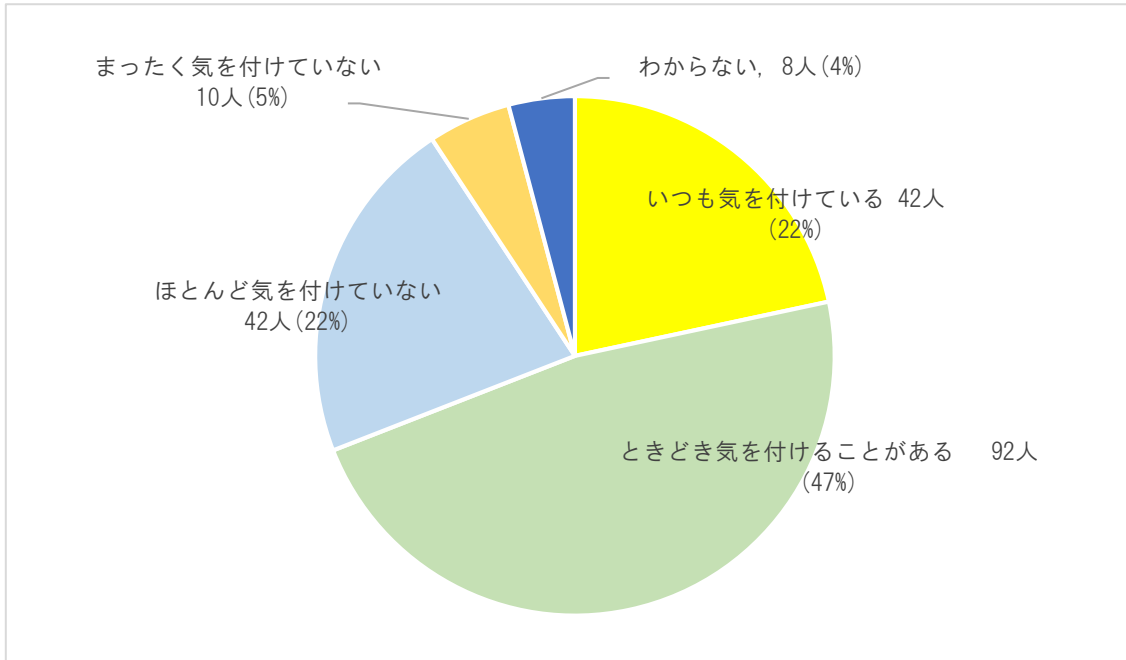
Q1 あなたの年代はどれですか。

【単一回答】



Q2 あなたは、ふだん食品の安全性（あんぜんせい）に気を付けていますか。

【単一回答】



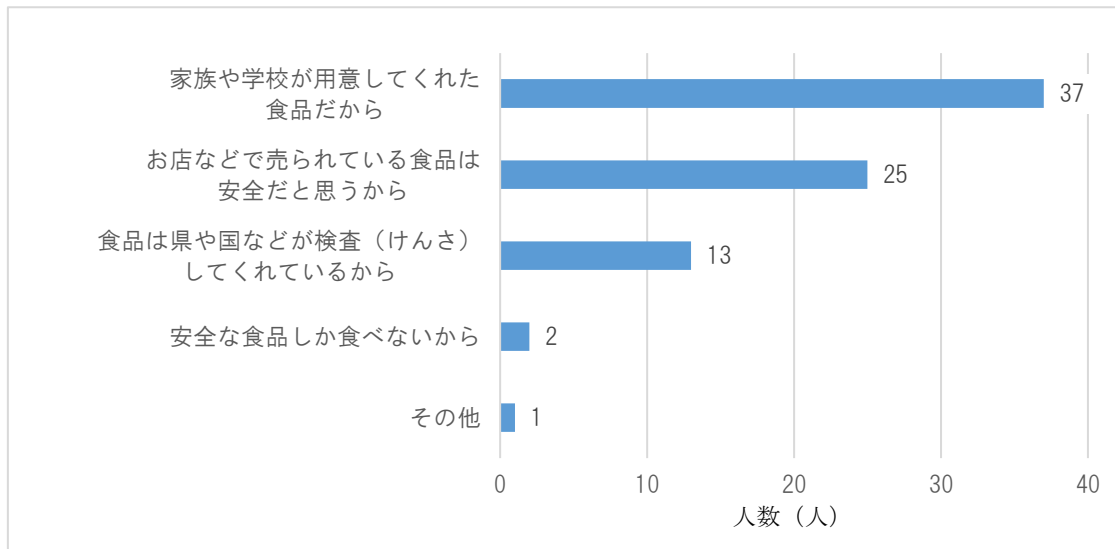
「いつも気を付けている」「ときどき気を付けることがある」という人（134人、69%）が、「まったく気を付けていない」「ほとんど気を付けていない」という人（52人、27%）に比べて、多いことがわかりました。

また、「いつも気を付けている」「ときどき気を付けることがある」人の割合は、年代による差は少なく、小学生のうちから「普段（ふだん）から食品の安全性（あんぜんせい）」に気を付けていることがわかりました。

Q3 Q2で「まったく気を付けていない」、「ほとんど気を付けていない」とお答えの方にお聞きします。

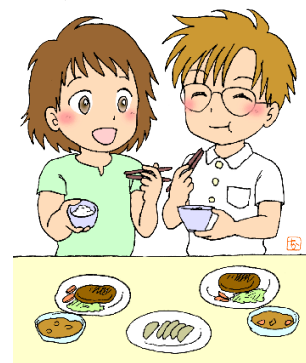
あなたが食品の安全性に気を付けていない理由は何ですか。

【複数回答】



Q2で「まったく気を付けていない」「ほとんど気を付けていない」を選んだ52人から回答がありました。

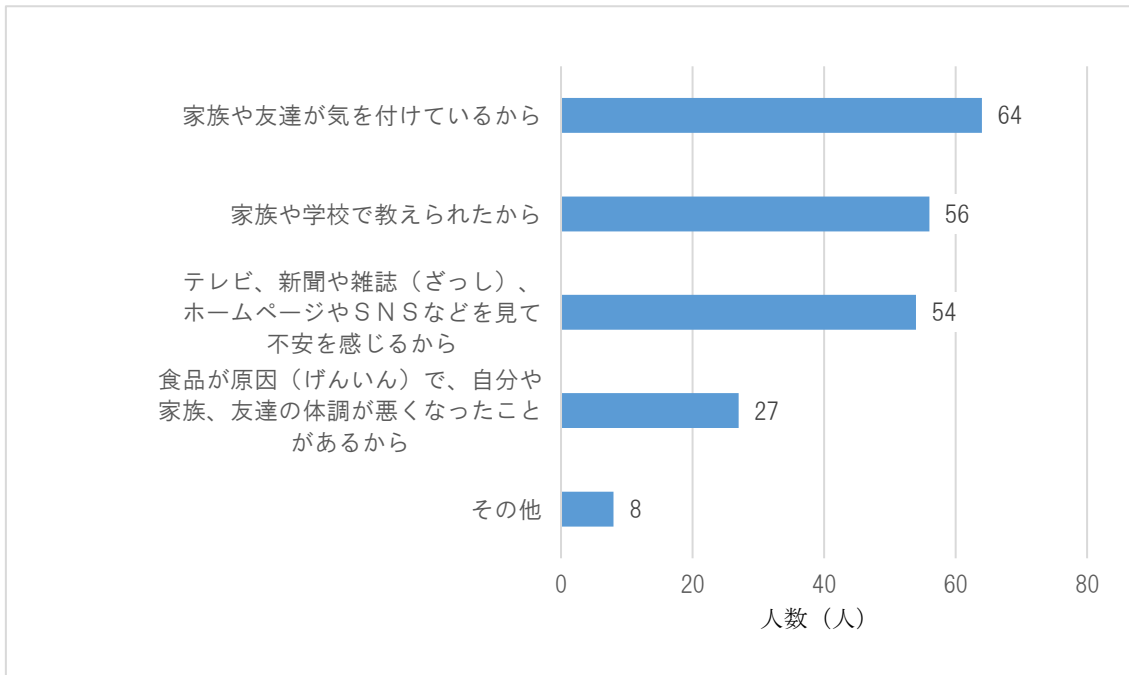
「家族や学校が用意してくれた食品だから」と答えた人が1番多く、2番目が「お店などで売られている食品は安全だと思うから」でした。



Q4 Q2で「ときどき気を付けることがある」、「いつも気を付けている」とお答えの方にお聞きします。

あなたが食品の安全性に気を付けている理由は何ですか。

【複数回答】



Q2で「ときどき気を付けることがある」「いつも気を付けている」を選んだ134人から回答がありました。

「家族や友達が気を付けているから」と答えた人が1番多く、2番目が「家族や学校で教えられたから」、3番目が「テレビやホームページなどを見て」でした。

また、小学生では、「家族や学校で教えられたから」という回答が最も多く、中学生と高校生の最も多い回答は、「家族や友達が気を付けているから」でした。さらに、高校生では、「テレビやホームページを見て」と答えた方の割合が、小学生・中学生より高くなりました。その他には、「自分の体を大事にしたいから(自分のため)」という意見がありました。

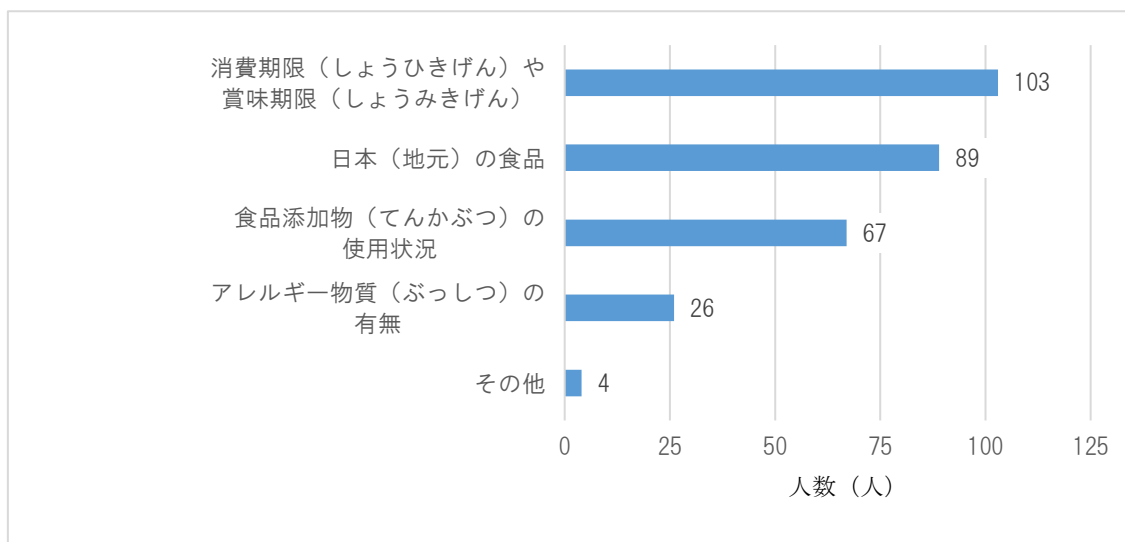
年代別 回答人数・回答比率

選択肢	人数 (人)			比率 (%)		
	小学生	中学生	高校生	小学生	中学生	高校生
家族・友達	17	26	21	22	<u>38</u>	<u>43</u>
家族・学校	24	19	13	<u>32</u>	28	27
テレビ等	16	18	19	21	26	<u>39</u>
自分等の体調	12	8	7	16	12	14

Q5 Q2で「ときどき気を付けることがある」、「いつも気を付けている」とお答えの方にお聞きします。

あなたが食品を選ぶときに気を付けていることは何ですか。

【複数回答】



Q2で「ときどき気を付けることがある」「いつも気を付けている」を選んだ134人から回答がありました。

「消費期限 (しょうひきげん) や賞味期限 (しょうみきげん) は大丈夫かどうか」と答えた人が1番多くなりました。消費期限や賞味期限は、日付で判断できるので、わかりやすいのかもしれませんが、2番目は「日本 (地元) の食品かどうか」でした。

「消費期限や賞味期限」については、全年代とも関心が高く、「食品添加物の使用状況」に気を付けている割合については、高校生が小学生の約2倍でした。

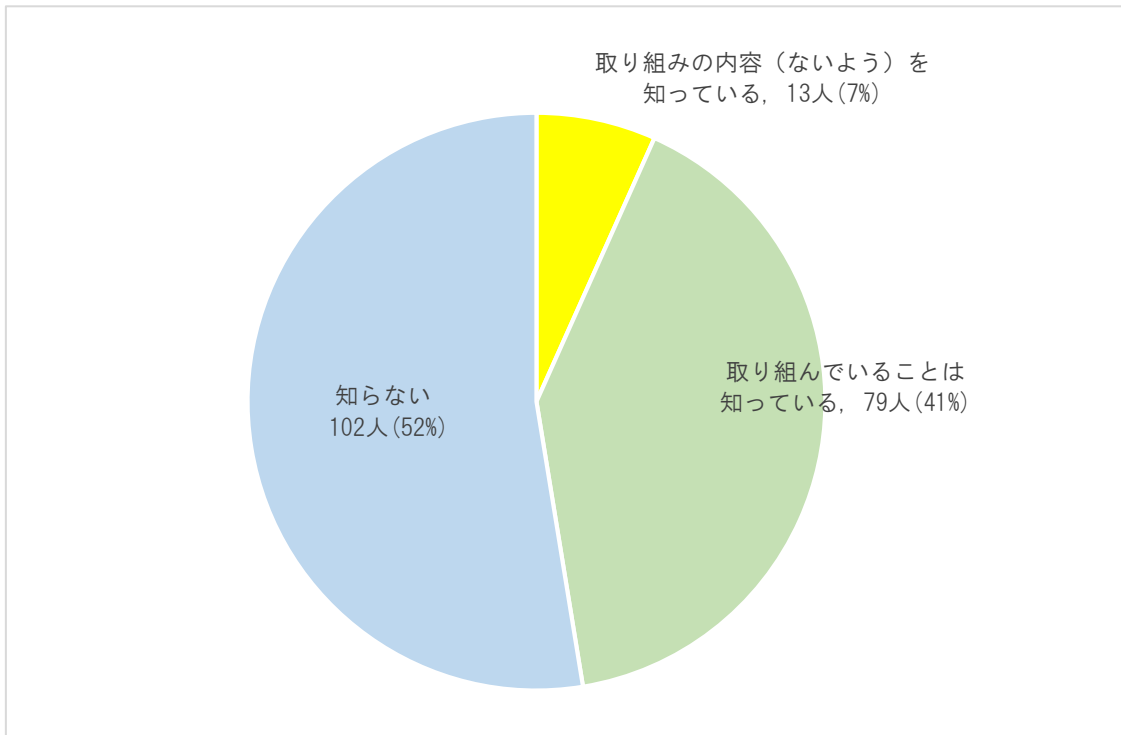


年代別 回答人数・回答比率

選択肢	人数			比率 (%)		
	小学生	中学生	高校生	小学生	中学生	高校生
消費期限等	36	38	28	47	56	57
地元食品	31	31	26	41	46	53
添加物	20	24	23	26	35	47
アレルギー物質	8	9	9	11	13	18

Q6 県や国などは、食品をつくる会社や売るお店などに対して検査（けんさ）や監視（かんし）をするほか、「食の安全・安心」に関する情報（じょうほう）をみなさんに伝える仕事をしています。
あなたは、食の安全・安心のために県や国などが行っている取り組みを知っていますか。

【単一回答】



年代が高くなるにつれて割合は下がりますが、全学年とも「知らない」と答えた人が多いという結果となりました。



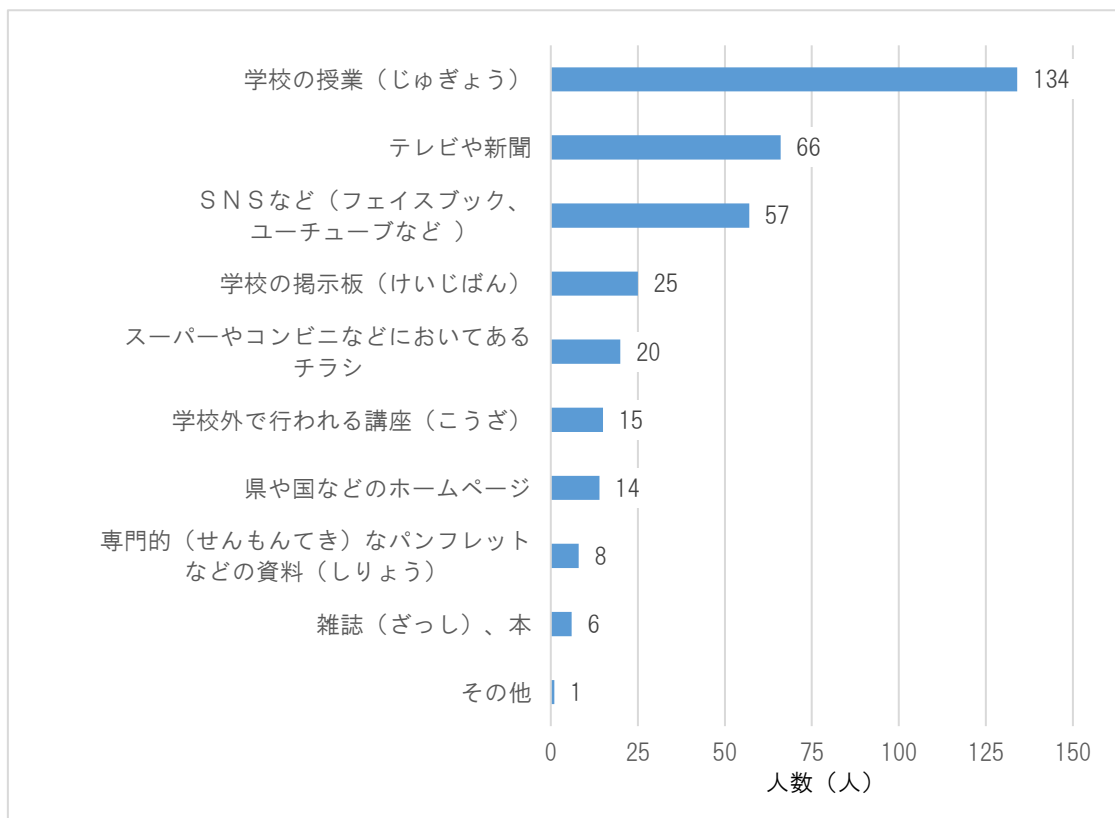
三重県では、安全で安心な食品が、皆さんに届けられるよう、

- 食べ物をつくる人や、食品を売るお店などに対して、検査（けんさ）や監視（かんし）をする
- 「食の安全・安心」に関する情報（じょうほう）を伝える

などの仕事をしています。

Q7 県や国などから、あなたやあなたの家族、友達に食の安全・安心に関する情報（じょうほう）を伝えるには、どの方法が良いと思いますか。

【複数回答】



「学校の授業」と答えた人が1番多く、2番目は、「テレビや新聞」、3番目は「SNS (フェイスブック、ユーチューブなど)」でした。

年代別で最も多い回答は、小中学生は「授業」、高校生は「テレビ等」でした。また、学年が上がると「テレビ等」と「SNS等」の割合が高くなりました。



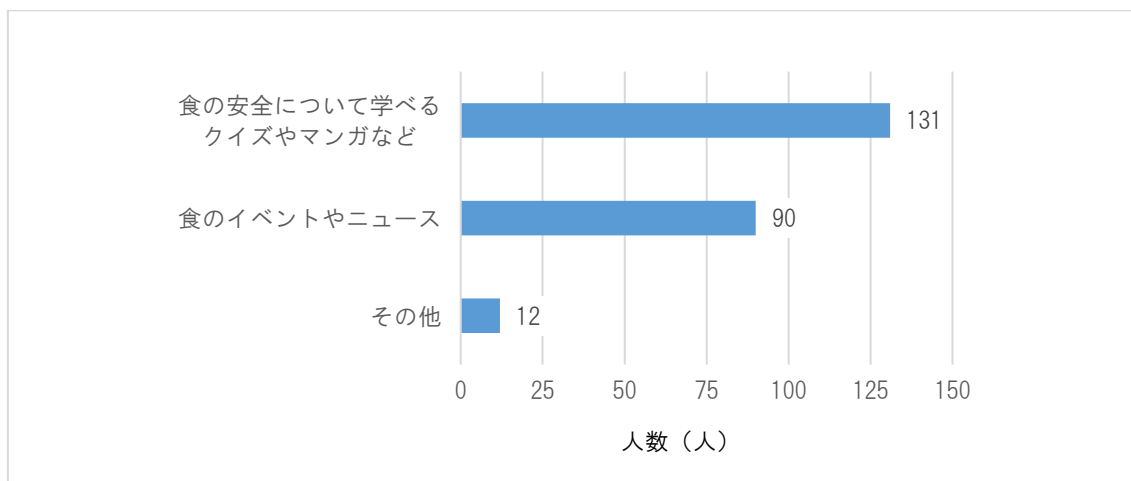
年代別 回答人数・回答比率

選択肢	人数			比率 (%)		
	小学生	中学生	高校生	小学生	中学生	高校生
授業	59	47	27	<u>78</u>	<u>69</u>	55
テレビ等	22	20	24	29	29	<u>49</u>
SNS等	15	24	18	20	35	37

Q8 三重県のホームページ「三重県食の安全・安心ひろば」には、食の安全を守るための取り組みや情報（じょうほう）を載せて（のせて）います。

あなたはどんな記事（きじ）が載って（のって）いれば見てみたいと思いますか。

【複数回答】



「食の安全について学べるサイト（簡単なクイズやマンガなど）」と答えた人が多い結果となりました。

「その他」には、

- ・旬や美味しい食べ方、簡単に作れる料理のレシピ
- ・まず、県のホームページを見てもらうための取り組みを強化した方が良い

という意見がありました。

三重県のホームページ「食の安全・安心ひろば」には、

- 食に関する新しい情報（じょうほう）、
- 生活に役立つ知識（ちしき）
- 私たち三重県の「食の安全・安心を守るための取り組み」などを載せていますので、是非、ごらんください。

また、いただいた意見を参考に、皆さんに「見てみたい」と思ってもらえるよう、ホームページを充実（じゅうじつ）していきます。



ホームページは

三重県 食の安全・安心ひろば

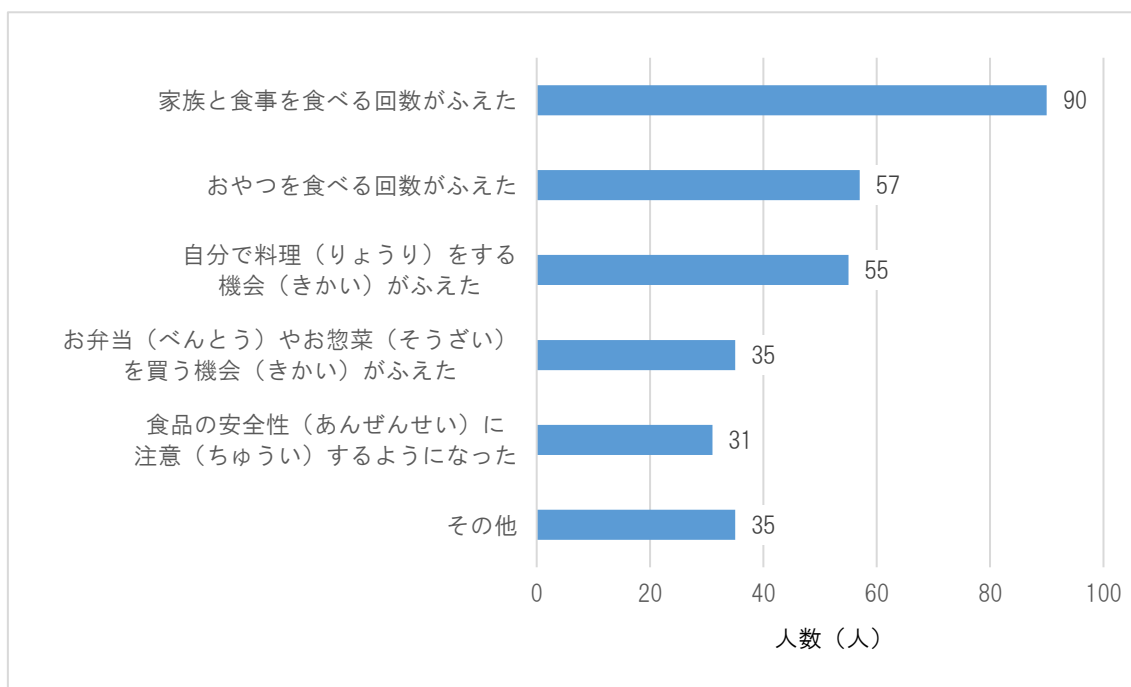
検索

または、こちらから。



Q9 新型（しんがた）コロナウイルス感染症（かんせんしょう）の拡大（かくだい）で、あなたのふだんの食生活（しょくせいかつ）にどのような変化（へんか）がありましたか。

【複数回答】



「家族と食事を食べる回数がふえた」と答えた人が1番多く、2番目は、「おやつを食べる回数がふえた」、3番目は「自分で料理（りょうり）をする機会（きかい）がふえた」でした。新型コロナウイルス感染症の拡大から、自宅で過ごす時間が増えた影響（えいきょう）があるようです。

「その他」には、「変化がない」、「外食が減った（しなくなった）」という意見が多くありました。